

# 君が僕を 4 将来なにになりたい？



[君が僕を 4 将来なにになりたい？\\_下载链接1](#)

著者:中里 十

出版者:小学館

出版时间:2010/8/18

装帧:

isbn:9784094512212

真名がいた間、弱いのはいつでも私だった。

「どうすればうまくいくかなんてわからない。過去も未来も」真名は言った。

胸騒ぎがする。なにかが起こりそうな予感。いつのことか、どんなことか、見当もつかなかった。

なのに、その匂いや味や色彩は、まるで目の前にあるかのように迫ってくる……。

真名は街の商売繁盛の神様――恵まれさん。私は恵まれさんの執事。

真名を愛することに日々を費やしてきた。七月一日――突然訪れた「恵まれ講」の解

散式。

それは真名がこの街からいなくなってしまうということでもあった。耽美、抒情、哲学的百合小説、完結編。

作者介绍:

目录:

[君が僕を 4 将来なにになりたい? 下载链接1](#)

## 标签

百合

小説

哲学

轻小说

★轻小说★

★百合★

## 评论

这系列只有出门的时候在火车上读，居然读完了。与其说是什么诗一般的最先端百合小説，不如说是从头到尾都不会如读者所愿的哲学&禅学私小説。读完以后不是感动，说是难过或者惋惜似乎也不全对，全部卡在喉咙，说不出也哭不出。一个谜底揭开了会发现作者把十个新的谜题摆在你面前，让人好像明白了却又没懂，却又好像再多想一会就能追溯到答案，结果那只是海市蜃楼。11区书评也纷纷表示反复读了几次没懂，打算改日重读，我也打算这么做。要说为什么这么多暧昧不清的书还要给4星，那是因为尽管它通篇“不着边际”的哲学和猜谜，却能浸染人心，紧紧抓住读者的视线，明知被翻弄了，还是抱着那么一线希望去寻找答案。

-----  
切なくな感じ、第一冊の第一段落から第四冊の最後まで…

-----  
[君が僕を 4 将来なにになりたい?\\_ 下载链接1\\_](#)

## 书评

这系列只有出门的时候在火车上读，居然读完了。与其说是什么诗一般的最先端百合小说，不如说是从头到尾都不会如读者所愿的哲学&禅学私小说。  
读完以后不是感动，说是难过或者惋惜似乎也不全对，全部卡在喉咙，说不出也哭不出。一个谜底揭开了会发现作者把十个新的谜题摆在你面…

-----  
[君が僕を 4 将来なにになりたい?\\_ 下载链接1\\_](#)